

IPC News

広島市立大学
情報処理センターニュース

No. 5
Date: 2008.4.1
ipcnews@ipc



情報処理センターでは、さまざまなサービスを提供しています。利用できるサービスは、情報処理センターのWebページや掲示でお知らせしていますが、まだまだみなさんの知らないサービスがたくさんあるかもしれません。今回は情報処理センターから提供しているサービスをまとめてご紹介します。

情報処理センターからのお知らせは、情報処理センターのホームページ、実習室の掲示板で行っています。

- 情報処理センターホームページ
<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/>

提供されているサービスを知っていると、いろんな場面で役立ちますよ！



サービスを利用する前に

学内で提供される各種サービスを利用するためには、ユーザアカウント（以下アカウント）とパスワードが必要です。アカウントとは、コンピュータやネットワーク上の資源を利用できる権利のこと、または利用する際に必要な個人を識別するための番号などのことです。（ID: Identificationともいいます。）

また、アカウントにはそれぞれパスワードが設定されています。パスワードは、サービスを利用する人が本当に「本人」であるかどうかを確認するための大事な暗証文字列です。

自分のアカウントが悪用されトラブルに巻き込まれないよう、きちんとパスワードの管理を行いましょう。

広島市立大学で運用しているサービスを利用するためには、大学入学時に発行される2つのアカウントが必要です。

・ HUNETアカウント

情報処理センター実習室、メールの送受信、VPN接続、持ち込み端末の利用などHUNETに関するサービスを利用する時のアカウント

・ 大学情報サービスシステムアカウント

大学情報サービスシステム（教務、履修登録、各種証明書の発行、入試、進路支援、庶務、教員情報公開等の諸手続き）やe-learningシステムを利用するときに使用するアカウント。

利用するサービスによって、使用するアカウントが異なりますので各自で確認して利用しましょう。



VPN接続サービス

学内限定のページを自宅のパソコンからみたい！など学内ネットワークでしか利用できないサービスを自宅から利用したいと思ったことはありませんか？

情報処理センターで提供しているVPN(Virtual Private Network)接続サービスを利用すれば、自宅のパソコンがあたかも学内ネットワークに直接接続されているかのように利用でき、以下の大学から提供されているサービスが利用できます。

- ・ 学内限定情報ページの閲覧
 - － e-learningサービスの利用
 - － 大学情報サービスシステムの利用（履修登録や成績確認など）
- ・ メールソフトでの大学アドレス宛のメールの送受信 など



また、VPN接続では学外ネットワークから学内サーバへアクセスを行う際に、インターネット上を流れるデータを暗号化することにより漏洩・改竄を防ぎ、安全に通信できるようになります。

利用方法は以下URLを参照してください。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/vpn/>



ウィルス対策ソフトの利用

パソコンを利用する際には、セキュリティ対策として必ずウィルス対策ソフトをインストールしましょう。個人で購入したパソコンであっても、学内ネットワークに接続する場合は、大学で提供しているウィルス対策ソフトを利用することができます。

ウィルス対策ソフトの利用に関する遵守事項をよく読んで、利用するようにしましょう。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>



e-learningシステム

ウェブブラウザを利用して自分のペースで学習できるシステムです。履修している授業によってはこのシステムで学習することもあります。

大学で提供しているウィルス対策ソフトはこのシステムからダウンロードして利用しましょう！



Web メールサービス

大学に入学した際に、学生みなさんに大学のメールアドレスが発行されます。学内のネットワークだけではなく、インターネットに接続されているパソコンであれば、ウェブブラウザを利用して大学アドレス宛のメールを簡単に見ることができます。またパソコンだけでなく、携帯電話（iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ）からも利用できます。大学からの重要なお知らせも届きますので、大学から発行しているメールアドレスを有効に使いましょう。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/webmail/>

ただし、利用する際には初期設定や注意事項がありますので、必ず読んでください。



持ち込み端末の利用

持ち込み端末ネットワーク利用可能ゾーンでは、学生みなさんが個人で所有しているノートパソコンを利用して、有線または無線でネットワークの利用が可能です。

現在、情報処理センター実習室1（情報処理センター4F）では有線・無線でのネットワーク利用、中庭・食堂・学生会館・図書館では無線でのネットワーク利用が可能です。

無線を利用するにはSSIDの設定が必要です。図書館で利用する場合は図書館カウンターへ、その他の場所については情報処理センター6F事務室までお問い合わせください。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/mochikomi/>



大学情報サービスシステム

ウェブブラウザを利用してシラバスや成績の確認、履修登録を行うことができます。このシステムは大学情報サービスシステムアカウントを利用しましょう。



SuperCSIフレッツ認証サービス

個人でフレッツサービスに契約している場合は、自宅や外出先のパソコンから、このサービスを利用して、プロバイダを経由せずインターネットの利用ができます。

※学内ネットワーク（HUNET）はSuperCSIネットワーク接続サービスを利用してインターネットに接続しています。

○利用方法

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/flets/>

便利なサービス
知らなきゃ損ですよ～
どんどん活用してね♪



編集後記：

今回はネットワークで利用できる便利なサービスを紹介しました。いろいろなサービスを活用して、大学ライフを楽しんでください。

また、パソコンの使い方やこんな場合はどうすればいいの？などIPCNewsで取り上げて欲しいものなどありましたら、ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jpまでお寄せください。お待ちしております。（^_^）

発行日：2008年4月1日

発行：広島市立大学情報処理センター
TEL&FAX: (082) 830-1511

Web: <http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp>

Mail: ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jp